

喜界町

図書館だより

7月号



【通算 第253号】
2017（平成29）年7月1日発行

〒891-6201
喜界町大字赤連字樋口前30番地
TEL：0997-65-0962
FAX：0997-65-2523
e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

〈ブックスタート〉
図書館からの
プレゼント！
（コットンバッグ・絵本）



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して心がふれあうひとときを持つきっかけづくりのお手伝いをしています。
（対象児には案内状を配布。図書館のカウンターで受け取ることができます。どうぞ、ご来館下さい。）

《「ブックスタート事業」とは？》

平成17年度から取り組んでいる「ブックスタート事業」は今年で12年目になります。ブックスタートは、1992年に英国のブックトラストによって始められました。

1歳児のお子さんを対象に、絵本を通して親子のやさしいあたたかいひとときがもたれるようにと願い、絵本を手渡す活動です。図書館では、対象児に案内状を配布。図書館のカウンターでコットンバッグと絵本を受け取ることができます。

一人ひとりが、大切にかけがえのない存在である赤ちゃん。すべての赤ちゃんが、生まれた時から大きな愛情に包まれて、幸せを感じながら生きることができたらこんな素晴らしいことはありません。町図書館では、毎月第一金曜日午前11：00から「赤ちゃんおはなし会」を開催しています。手遊びや絵本の読み聞かせなどしています。どうぞご来館ください。

★ とっても丈夫なブックスタートバッグは、ご家族にお似合いです！未永くご愛用ください。
皆様のご来館をお待ちしています。

※ おすすめの絵本 ※

○いないいないばー ○たのしいたんじょうかい ○びよーんみてみて！ ○ここよここよ など多数あります。



職場体験学習

喜界中学校3年生の南村 紇さん・平 美咲さんの2名が、5/17から5/19までの3日間、図書館で職場体験学習をしました。

カウンター業務・本の配架・移動図書（団体貸出）のお手伝いや中学生のおすすめの本の展示コーナー作成など一生懸命頑張っていました。ご苦労様でした。

〜〜 職場体験学習時の中学生おすすめの本 〜

《「空へ」 いたう みく著》 《「獣の奏者〜I 闘蛇編〜」 上橋菜穂子著》



喜界島の伝説 〜諸説「俊寛」(ボースンメー：坊主前?)

(6月号からの続き)

平家物語からしばらくおくれて出た源平盛衰記のほうは、「薩摩方とは惣名（そうめい：全体を一つにまとめて呼ぶ名）なり。鬼界は12の島なれや五島七島と名付けたり。端五島は日本に従へり」と述べ、鬼界島が日本国が支配する南の辺境に位置するいくつかの島の総称であるという認識を示している。そして、流された3人はのちに合流するが当初は別々の島に配され、俊寛は「白石の島」というのに「棄て」という設定である。のちに3人が合流した島は、藤原成経が配された硫黄島で、「昔は鬼の住みければ、鬼界の島とも名付けたり。」と説明している。描かれている硫黄島の景観は、平家物語と同工異曲（どうこういきよく：見かけは異なっているようだが中身は同じであること）の意である。（続く）【引用文献】喜界島物語 赤嶋昌夫著、広辞苑 岩波書店（文責：登山典壽）

お知らせ

・読書会の開催

第2回「喜界島ゆかりの文学を楽しむ会」

・日時：7月16日（日）

11：00～

・場所：図書館2階

小・中学生の皆さん！！一日図書館長してみませんか？

夏休み期間（7月21日～8月31日まで）に「一日図書館長」を体験してみませんか？本の貸し出しやカウンターの仕事・本の配架、おすすめの本の紹介など……。詳しいことは、夏休みはいる前に学校へ文書でお知らせします。

★ 7月1日（土）は「たなばたおはなし会」です。

○「たなばた」って？ なぞなぞ・ゲーム ○大型絵本「たなばたパス」 ○ペープサート「たなばた」 ○映画上映などだし物がいっぱいあります。

ご2時から始まります。みなさんのご来館をお待ちしています。

